

# セキュリティ資格

## おすすめ 15 選

### 15 資格の難易度・年収・ロードマップ

平均年収 549 万 → CISSP 保有で 800 ~ 1,200 万円。最短ルートを解説



どれから取ればいいでしょう？

順番が重要だ。今すぐ整理する





# セキュリティプロ・フリーランス

登録・利用 完全無料



## 最高月収150万円

月額80万円以上の案件が

**80%以上**を占める高単価



## リモート率80%以上

フルリモート対応可能案件多数

**自由な働き方**を実現



## 専門特化サポート

セキュリティ領域に精通した

**専任エージェント**が伴走



## フリーランス案件マッチング

- ✓ 高単価案件から長期安定稼働の案件まで多数保有
- ✓ 脆弱性診断、SOC構築、ゼロトラスト導入など幅広い専門案件
- ✓ 面倒な営業活動・単価交渉・契約手続きは全て代行



## キャリアサポート

- ✓ 業界に精通したエージェントがあなたの市場価値を最大化
- ✓ 独立支援（会社員から個人事業主、法人設立までサポート）
- ✓ 定期的な技術情報共有会、起業支援パックの提供



支払サイト

月末締め翌月払い (30日サイト)



案件参画スピード

2週間～1カ月程度

詳細を見る →

# ● セキュリティ人材の需要と市場価値



人材不足の深刻さ

2030年に79万人不足。企業90%が深刻と回答



年収格差の実態

平均549万円。CISSP保有は800～1,200万円



需要の核心

需給ギャップが大きいほど有資格者の市場価値は上がる。今が取得の好機

# ● 資格取得がキャリアにもたらす3つのメリット



## スキルの客観的証明

目に見えない知識を示すエビデンス。採用・評価で即効力



## 転職・独立で有利

書類選考通過率が格段に向上。単価交渉でも月20～30万の差



## 体系的な学習指針

試験範囲に沿った学習でセキュリティの知識を効率よく習得

3つは相互に補完し合う。資格が「キャリアの武器」として機能する

# ● セキュリティ資格の3カテゴリ分類

1

## 国家資格

IPA 認定。受験料 7,500 円と低コスト。国内転職で高い信頼性（SG・SC）

2

## 国際資格

グローバルに通用。外資・フリーランス市場で評価（CISSP・OSCP 等）

3

## クラウド・ベンダー資格

AWS・Azure・GCP 環境特化。クラウドシフトで需要急増

活動フィールドに合わせて選べ



# ● 国家資格

1

## 情報セキュリティ SG

難易度★1・合格率70%・学習100時間。入門に最適

2

## 情報処理安全 SC

難易度★4・合格率20%・学習300時間。国内最高評価

まずは SG から始めるでしょ！



# ● 国際資格

1

## CISSP

管理系最高峰・実務5年必須・年収800万～

2

## OSCP

攻撃系最高峰・実技23時間45分・月単価100万～

3

## CEH

ペンテスト入門・EC-Council認定・中級向け

4

## CySA+

防御・脅威分析特化・CompTIA認定

5

## Security+

入門資格・CompTIA認定・独学で十分対応可

6

## CISM

管理職向け・ISACA認定・経営層からの評価高

7

## CCSP

クラウドセキュリティ特化・ISC2認定

8

## PenTest+

ペンテスト実践・CySA+の上位に位置づけ

9

## CASP+

CompTIA最上位・上級エンジニア向け

10

## GPEN (GIAC)

実践的ペンテスト・GIAC認定の高評価資格

# ● クラウド・ベンダー資格

1

## AWS Security

AWS 環境特化・クラウドシフトで需要急増中

2

## Azure AZ-500

Microsoft 環境特化・AZ-500 試験

3

## GCP セキュリティ

GCP 環境・Professional 認定資格

クラウド需要、すごいでしょね！



# ● 国際資格の双璧：CISSP と OSCP



CISSP (管理系最高峰)

実務 5 年以上必須。受験料 749 ドル。年収 800 ~ 1,200 万円帯



OSCP (技術系最高峰)

23 時間 45 分の実技試験。月単価 100 ~ 160 万円が射程圏



選択の軸

管理職志向なら CISSP、ペンテスト特化なら OSCP。目指す役割で選ぶ



# ● CISSP と登録セキスペ どちらを先に取るか

## 登録セキスペ (SC)

### 国内活躍を優先

- ・ 国家資格・IPA 認定の信頼性
- ・ 受験料 7,500 円と低コスト
- ・ 日系企業で即評価される
- ・ SC の知識が CISSP 学習の土台

VS

## CISSP

### グローバル・独立を優先

- ・ ISC2 国際認定・世界標準
- ・ 外資系・海外案件で共通言語
- ・ フリーランス単価 90 ~ 150 万円
- ・ 維持費は年 125 ドル + CPE

### 推奨順序



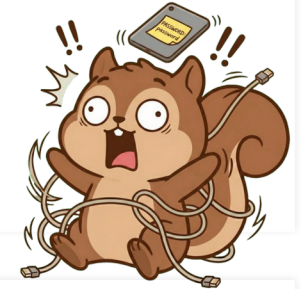
SC→CISSP の順が効率的。SC が CISSP 対策の土台になる

# ● 難易度別ランキング早見表



初心者★1～2

SG・Security+ が入口。3～6ヶ月で取得可能



中級★3

CEH・CySA+・クラウド資格。実務2～5年向け



攻略の鉄則

★1～2で土台を固め、3年後に★4～5を狙う段階的戦略が現実的

# ● 資格が年収・フリーランス単価に与えるインパクト

## 正社員の年収レンジ



無資格（運用経験あり）  
～ 500 万円



登録セキスペ保有  
500 ～ 800 万円



CISSP 保有  
800 ～ 1,200 万円

## フリーランス月単価



無資格（運用経験あり）  
50 ～ 70 万円



CISSP 保有  
90 ～ 150 万円



OSCP 保有（ペンテスター）  
100 ～ 160 万円

月 25 万円の差も



# ● キャリアステージ別ロードマップ

1

未経験～3年目

SG→Security+→SC。基礎固めと転職で評価される最低ラインを確立

2

中堅3～7年目

攻撃（CEH→OSCP） / 防御（SC→CySA+） / 管理（SC→CISM）で分岐

3

ベテラン8年目～

CISSP+クラウド資格 or CISSP+CISM で市場価値を最大化。月単価100万超へ

土台がしっかりすれば上位も手が届く



# ● 国家資格と国際資格の勉強法の違い

## 国家資格（SG・SC）

### 過去問中心戦略

- ・ 過去問道場で3～5周（無料）
- ・ SGは100時間・SCは200～300時間
- ・ SC 午後は記述対策が必須
- ・ 午前I免除制度を活用する

VS

## 国際資格（CISSP等）

### 実務連動学習

- ・ 模擬試験3回連続合格から受験
- ・ CISSPは日本語試験あり
- ・ Security+は独学で十分対応可
- ・ OSCPはPEN-200コース必須

### 学習の鉄則



業務と試験範囲を結びつける学習が合格への最短ルート

# ● 資格を「稼ぐ力」に変えるキャリア戦略



転職市場での活かし方

資格名・取得年月・業務活用実績を職歴書に定量記載



フリーランスへの道

CISSP 保有で月 90 ～ 150 万円が現実的な単価水準



資格の本質

取得はゴールではなくスタート。実務活用と継続学習が年収を伸ばす原動力

# ● まとめ



15 資格を国家・国際・ベンダーで分類。活動フィールドに合わせて 2～3 個を戦略的に選ぶ



CISSP 保有で年収 800～1,200 万円・月単価 90～150 万円。資格の投資対効果は抜群



未経験は SG→Security+ から。段階を踏み 3 年後に上位資格を狙うロードマップが王道

## NEXT ACTION

まずは市場価値の無料相談・登録

[セキュリティプロ・フリーランス >](#)

